

# 社会資本総合整備計画書 (愛知県南知多町)

平成30年3月14日  
(令和2年2月3日変更)

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和2年2月3日

計画の名称	津波避難の安全性を高めるまちづくり（防災・安全）							重点計画の該当	○										
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度（3年間）			交付対象	南知多町														
計画の目標	<p>本町は三方が海で、東に三河湾、南西は伊勢湾に面した知多半島の最南端に位置する地域である。</p> <p>現在、本町は、東海地震に関する地震防災対策強化地域、南海トラフ地震防災対策推進地域及び南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されており、また、平成26年5月に愛知県が公表した「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」によると、南海トラフ地震発生に伴い発生する最大クラスの津波により、最大津波高は9.5メートル、津波高30cmの津波到達時間は最短18分、浸水想定区域は416haと想定されており、これまで、避難計画の策定や避難訓練、避難マップ作成など各種対策を行ってきた。</p> <p>しかし、浸水が想定されている地域のうち、師崎地区では、既存の避難施設では想定される避難住民に対し、避難場所が不足している。このため、南海トラフ地震に伴い発生する津波から円滑な住民の避難を実現させるために、緊急の津波避難対策として避難場所を整備し、地震・津波から命を守るまちづくりを目指す。</p>																		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急の津波避難対策として避難場所を整備し、住民の収容スペースを確保する。</li> </ul>																		
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所を整備することにより、避難場所の収容人数を増加させる。</li> </ul> </td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 (H30当初)</td> <td>中間目標値 (H31末)</td> <td>最終目標値 (R2末)</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>125人</td> </tr> </table>									<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所を整備することにより、避難場所の収容人数を増加させる。</li> </ul>	定量的指標の現況値及び目標値			当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R2末)	0人	0人	125人
<ul style="list-style-type: none"> <li>避難場所を整備することにより、避難場所の収容人数を増加させる。</li> </ul>	定量的指標の現況値及び目標値																		
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R2末)																
	0人	0人	125人																
全体事業費	合計 (A+B+C)	29百万円	A	29百万円	B	-	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
<b>交付対象事業</b>																			
<b>A1 基幹事業</b>																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考				
A1	都市防災	一般	南知多町	直接	南知多町	都市防災総合推進事業（師崎地区）	避難場所整備（1箇所）、避難経路整備（1箇所）	南知多町	H30	H31	R2		29	-					
小計（都市防災・公園事業）												29	-						
<b>B 関連社会資本整備事業（該当なし）</b>																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考					
									H29	H30	R2								
									合計										
<b>C 効果促進事業（該当なし）</b>																			
<b>C6 都市防災・公園事業効果促進事業</b>																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考					
									H29	H30	R2								
									小計										
<b>D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）</b>																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考					
									H29	H30	R2								
									合計										

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和2年2月3日

計画の名称	津波避難の安全性を高めるまちづくり（防災・安全）		重点計画の該当	○
計画の期間	平成30年度 ～ 平成32年度（3年間）	交付対象	南知多町	
計画の目標	<p>本町は三方が海で、東に三河湾、南西は伊勢湾に面した知多半島の最南端に位置する地域である。                  現在、本町は、東海地震に関する地震防災対策強化地域、南海トラフ地震防災対策推進地域及び南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されており、また、平成26年5月に愛知県が公表した「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」によると、南海トラフ地震発生に伴い発生する最大クラスの津波により、最大津波高は9.5メートル、津波高30cmの津波到達時間は最短18分、浸水想定区域は416haと想定されており、これまで、避難計画の策定や避難訓練、避難マップ作成など各種対策を行ってきた。                  しかし、浸水が想定されている地域のうち、師崎地区では、既存の避難施設では想定される避難住民に対し、避難場所が不足している。このため、南海トラフ地震に伴い発生する津波から円滑な住民の避難を実現させるために、緊急の津波避難対策として避難場所を整備し、地震・津波から命を守るまちづくりを目指す。</p>			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H30	H31	R2
配分額 (a)	8		
計画別流用 増△減額 (b)	0		
交付額 (c=a+b)	8		
前年度からの繰越額 (d)	0		
支払済額 (e)	4		
翌年度繰越額 (f)	4		
うち未契約繰越額 (g)	4		
不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	50.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	翌年度 4月1日契約		

※ 平成31年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3) (参考図面) 市街地整備

